

久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校
久慈エプライドを持った生徒の育成



新入生にエール (応援団)

新入生の皆さん、入学おめでとう

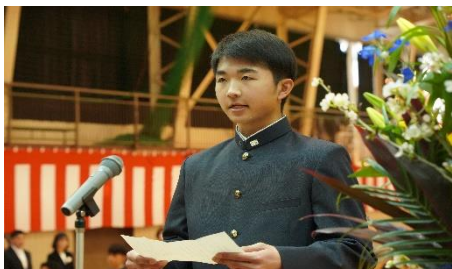
4月8日(月)に小田祐士野田村長をはじめ28名の御来賓の御列席のもと、入学式を行うことが出来ました。

新入生20名(電子機械科9名、建設環境科11名)が、希望を胸に入学しました。新入生を代表して、建設環境科 崎山 絢翔さんは「久慈工業高校の生徒であることを誇りに持ち、将来立派な社会人になれるよう日々努力を重ね、高校生としての責任を自覚し、勉学に打ち込み、思いやりを持ち、自分を支えてくれる全ての人への感謝の思いを忘れず、充実した高校生活を送ります」と誓いの言葉を述べました。



校長先生からは、学びを活性化させるため睡眠時間の確保し、授業を大切にすること。高校生活をとおして、生涯の友を見つけ、自分自身を成長させること。部活動をとおして自分と向き合うことの具体的な3つを話されました。

皆さんは久慈工業高校の校名としては後の入学生です。伝統ある「誠実さ」を継承し、「久慈エプライド」を持って、高校生活を実りあるものとしましょう！



対面式・部紹介

4月9日(火)に、新入生を迎え入れる対面式と部活動紹介が行われました。新入生は、上級生を前に名前、出身中学校、高校生活で頑張りたいことや入部したい部活動について自己紹介しました。新入生を迎える上級生の優しい対応で和やかな式でした。その後、部活動紹介と応援団による歓迎のエールが送られ、新入生から感謝の拍手が起きました。



令和6年度 全校生徒68名、教職員36名、合計104名のチーム久慈工のスタートです。
今年度のテーマは「久慈エプライド」です。久慈工業としてフィナーレを飾る主役は皆さんです！